



2018-19年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン

Weekly Report Niigata



2018～19 年度
新潟ロータリークラブ会長
若槻 良宏



インスピレーションになろう

国際ロータリー
2018-19 年度テーマ

インスピレーションになろう

新潟 RC 2 月第 3 例会 (2019.2.19) No.3270

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 若槻 良宏会長挨拶

皆様、こんにちは。本年度の「新潟ロータリークラブ青少年育成基金」の表彰先、援助先を選定する時期が近づいてまいりました。「新潟ロータリークラブ青少年育成基金」は 1989～1990 年度に新潟ロータリークラブ創立 50 周年を記念して青少年育成を目的として設立された基金であり、①学術、文化、スポーツの面で優秀な成績をおさめた青少年の表彰、②学術、文化、スポーツにおける技能向上、または学術研究に成果が期待される青少年の援助、③青少年育成に努力していると認められる団体及び個人に対する表彰、援助を目的としています。表彰先、援助先として相応しい団体、個人がいましたら、推薦をお願いいたします。詳細につきましては、皆様に依頼の書面を送付しましたのでご確認ください。ご協力をお願い申し上げます。

さて、本日は、障がい者雇用に関するシンポジウム (Diversity × Inclusion ～多様性で新潟を強くする！～) が開催されます。このシンポジウムは、新潟市異業種交流研究会協同組合が主催し、新潟ロータリークラブを始めとする新潟市内の7つのロータリークラブがその趣旨に賛同して共催するものであり、新潟ロータリークラブの社会奉仕事業として開催するものであります。会員の仙石正和さんにパネラーとして登壇していただきます。そこで、本日は、自身の予習を兼ねて、我が国の障害者雇用政策の現状についてお話をさせていただきます。

根拠法は、障害者雇用促進法です。この法律で民間企業の雇用義務が定められています。雇用義務については、1976年にスタートし、当初は、身体障害者のみが対象であり、法定雇用率は1.5%でした。その後、1997年に知的障害者が加わり、法定雇用率は1.8%になり、さらに、2013年に精神障害者が加わり、法定雇用率は2.0%になりました。2018年4月からは、法定雇用率が

2.2%へ引き上げられ、従業員45.5人以上につき、障害者1人の雇用が義務付けられています。雇用義務未達の企業から納付金(障害者雇用納付金)を徴収する制度があり、原則として不足1人につき月額5万円(適用対象:常用労働者100人超)の納付金を徴収しています。また、雇用義務を達成している民間企業に対しては、超過1人につき月額2万7000円の障害者雇用調整金を支給(適用対象:常用労働者100人超)しています。その他にも、在宅就業障害者に仕事を発注する事業主に対する特例調整金、特例報奨金の制度などがあります。

民間企業における障害者雇用率はどのようになっているのでしょうか。平成28年6月1日現在の統計によりますと、全体の雇用率は1.92%です。内訳をみますと、従業員数50人から100人未満の企業は1.55%、従業員数100人から300人未満の企業は1.74%、従業員数300人から500人未満の企業は1.82%、従業員数500人から1000人未満の企業は1.93%、従業員数1,000人以上の企業は2.12%です。また、雇用義務を達成できている企業は、全体の48.8パーセントであり(平成28年6月1日現在の達成率)、従業員数の多い企業ほど達成率が高くなっています。

以上が障害者雇用の現状です。では、なぜ、なぜ企業は障害者を雇用するのでしょうか。これを義務付ける法律があるからでしょうか。それとも、このような消極的な理由ではなく、積極的な意義があるからでしょうか。本日のシンポジウムは、企業の維持、成長の視点から、障害者雇用を考えるものです。障害者にとって働きやすい企業は、出産育児、家族の介護が必要な方など、何かしらの制約がある人にも無理なく働ける組織であるといえます。本日のシンポジウムを通じて、業務や働き方の見直しが行われ、障害者雇用の促進はもとより、企業の維持、成長を実現できるよう、勉強を深めたいと思います。

(3) 新会員の紹介



榊宮不動産
代表取締役 宮島 多佳子君
ご紹介 山田 隆一君
所属委員会 出席委員会

・栗原 美樹君 2月16日放送の「縄文火焰型土器」の番組、たくさんの方にご覧いただき、ありがとうございました。

・塚田 正幸君 小中学校の後輩でテニスの仲間の宮島多佳子さんの入会を祝って。

新潟市中央区生まれ、趣味は仕事(?)とスポーツです。山田隆一様、若槻良宏様からのご紹介で伝統ある新潟ロータリークラブへの入会をご承認いただき、誠にありがとうございます。大学時代を東京で過ごし、現在は新潟で暮らしておりますが、たびたび関東圏や、時には関西圏に出向く機会がありますので、日本の中でのふるさと新潟の役割について思いを巡らせることもあります。このたび、皆様とともに地域社会に貢献できる機会を与えていただいたことに感謝いたします。どうぞご指導のほどよろしく願いいたします。

(4) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(小林 敬直副委員長)

安藤 栄寿君 新田 幸壽君

米山奨学会寄付発表(高木 言芳委員)

仙石 正和君

青少年育成基金寄付発表(田中堅一郎委員長)

細野 義彦君 池上 茂樹君

田中堅一郎君

(5) ニコニコボックス紹介(武田 慎二委員)

・高橋 正秀君 誕生日を頂きニコニコです。

・今井 政人君 結婚記念日のお花いただきました。かい猫に葉っぱを食べられないように高い台の上で大切に育てます。ありがとうございます。

・佐藤 隆夫君 バレンタインデーの14日、結婚記念日のお花をいただきました。美しいデンドロビウムに妻もニコニコでした。ありがとうございました。

・本多 晃君 先週土曜日にイタリア軒で小林幸子のディナーショーがありましたが、その地下ではイタリア倶楽部の麻雀大会がありました。一緒に卓を囲んで頂いた小林悟さんとリーチの掛け合いになりましたが、一発で親のハネ満を振り込んでいただき、それを契機に優勝することができました。小林悟さんの温情に感謝してニコニコです。

(6) 表彰

・仙石 正和さんへ 米山功労者第1回感謝状贈呈

・得永 哲史さんへ 米山功労者 第4回マルチプル感謝状贈呈

・若杉武さんへポール・ハリス・フェロー認証状とバッチ贈呈

(7) 幹事報告(大澤 強)

・例会終了後、新会員オリエンテーションを4階「雪の間」で開催致します。

・4月21日開催のゴルフコンペご案内の中で開始時刻に誤りがございました。正しくは 午前8時45分 集合 紫雲ゴルフ倶楽部 加治川アウトコース:9時12分スタートです。

(8) 職業奉仕に因むお話し

『職業奉仕を実践し、インスピレーションになる』

石橋 正利職業奉仕委員長

(9) 2月19日例会の出席率 70.59%

会員数 92名(出席免除会員 10名)

出席者 60名(出席免除会員 3名を含む)

(2週間前メーク後 88.76%)

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>